

A区分・C区分共通

No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和6年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	舞踊	種目	現代舞踊
----	----	----	------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分
------	-----

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっぽんしゃだんほうじん じえねしすおぶえんたーていめんと 一般社団法人 ジェネシスオブエンターテイメント	団体ウェブサイトURL https://genesis-art.com/new_site/index.html
代表者職・氏名	理事長 坪田建一	
制作団体所在地	〒 541-0051 最寄り駅(バス停) 大阪メトロ御堂筋線 本町駅 大阪市中央区備後町4-2-3 サラヤ本町東ビル5階	
電話番号	090-4030-9540	
ふりがな 公演団体名	いっぽんしゃだんほうじん じえねしすおぶえんたーていめんと 一般社団法人 ジェネシスオブエンターテイメント	団体ウェブサイトURL https://genesis-art.com/new_site/index.html
代表者職・氏名	理事長 坪田建一	
公演団体所在地	〒 541-0051 最寄り駅(バス停) 大阪メトロ御堂筋線 本町駅 大阪市中央区備後町4-2-3 サラヤ本町東ビル5階	
制作団体 設立年月	1997年 9月	
制作団体組織	役職員 理事長 坪田建一 理事 佐藤洋文 理事 寺本絵理	団体構成員及び加入条件等
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名 坪田建一・吉田実納
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者名 吉田実納
本申請にかかる連絡先 (メールアドレス)	坪田：09040309540・吉田：07043756936 (genesis@genesis-art.com)	

制作団体沿革	<p>1999年 読売光と愛の事業団福祉活動奨励賞 2006年 大阪府人権活動奨励賞 2006年 車いすダンススポーツ競技大会にて文部科学大臣賞を鈴木剛・蛭池千尋組が受賞 2007年 産経市民の社会福祉賞 2007年 大阪スポーツ賞 車いすダンスの部を鈴木剛・蛭池千尋が受賞 2010年5月 第4回大阪商工信用金庫社会福祉賞奨励賞を受賞 2013年より文化庁との連携により大阪府等の小中学校へ車いすダンス芸術鑑賞での訪問活動を開始。 2014年3月 書籍「風のHEROES—車いすダンスの軌跡」を星湖舎より出版 2014年10月 メンバーがインチョンアジアパラ競技大会 車いすダンスの部に日本代表として出場 2015年4月 現在車いすダンススポーツ全日本選手権優勝 兼 世界選手権大会8位の選手を輩出している 2016年6月 総理官邸にて、日本ではじめて車いすダンスを披露 2017年9月2日 奈良県国民文化祭・障害者芸術祭 開会式 皇太子同妃両殿下の御前にて車いすダンスを披露(東大寺大仏殿) 翌9月3日 皇太子同妃両殿下行啓を当会が単独にて担当し(司会進行全てを当会理事長が担う)、車いすダンス披露し両殿下より、直接お言葉掛けを賜り、文化庁文化芸術による子供育成推進事業及び障害者の文化芸術活動内容をご説明する 宮内庁ホームページに掲載 https://www.kunaicho.go.jp/page/gonittei/photo/14868</p> <p>2018年「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰 2019年 2018ジャポニ×フランスプロジェクト ジャポニスム2018響きあう魂 フランスパリ公演 2019年10月1日 一般社団法人としてスタートする。 2020年 2020 ICU 世界チアリーディング選手権大会 アダプティブアビリティユニファイドヒップホップ部門 日本代表 2021年 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演実施団体として採択される 2022年 日本テレビ放送 24時間テレビ45会いたい両国国技館ステージメイン企画にて車いすダンス出演 2023年 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 巡回公演実施団体として採択される</p>				
学校等における公演実績	<p>1997年(平成9年)より学校公演実績あり 累計420公演 大阪府を中心に近畿圏、福岡県、広島県、福井県、愛知県、神奈川県、東京都などで車いすダンス公演会を実施してきました。 特に直近に関しましては、コロナ禍の影響を受けまして、文化庁文化芸術による子供育成推進事業以外での公演機会は減少しております。 (直近) 2016年度 広島国際大学など、全国20公演 2017年度 大阪府、東京都など 10公演 2018年度 大阪府、奈良県など 18公演 2019年度 大阪府を中心 14公演 2020年度 大阪府を中心 9公演 2021年度 大阪府を中心 4公演 2022年度 大阪府を中心 4公演</p>				
特別支援学校等における公演実績	<p>大阪府立堺支援学校 福井県立特別支援学校 尼崎市立あまよう特別支援学校 大阪府立西淀川支援学校 大阪府立中津支援学校</p>				
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有			
	※公開資料有の場合URL	https://www.genesis-art.com//secret3/20231002_Performance.mp4			
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	<table border="1"> <tr> <td>ID:</td> <td>ユーザー名:genesis</td> </tr> <tr> <td>PW:</td> <td>genesis1</td> </tr> </table>	ID:	ユーザー名:genesis	PW:
ID:	ユーザー名:genesis				
PW:	genesis1				

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 一般社団法人 ジェネシスオブエンターテイメント】

対象	小学生(低学年)	○		
	小学生(中学年)	○		
	小学生(高学年)	○		
	中学生	○		
企画名	共に生きる～車いすダンス公演			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<ul style="list-style-type: none"> ・映像上映①車いすダンスの紹介 ・車いすダンス①～③曲を披露 ・今日の時間のご案内 ・障害のある人の講話 ・車いすダンス体験 ・車いすの種類、介助方法のレクチャー ・障害のある人とない人の講話 ・映像上映② ・車いすダンス④～⑥曲を披露 <p>※実施校様からのご要望がありましたら、随時質問の時間など柔軟に対応します。 ※また学年によって取り組んでいる学習と本公演が繋がりがあある場合、ご要望にて公演後、クラス単位でも対話をします。 またご要望がありましたら、時間の許す限り、悩みのある児童生徒さんと対話をします。</p> <p style="text-align: right;">公演時間 60～120 分</p>			
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否		該当コンテンツ名	ダンス使用音源
	該当事項がある 場合	権利者名	許諾確認状況	採択後手続き予定
演目概要	<p>共に生きる～車いすダンス公演 日本、世界で活躍実績のある車いすダンサーが児童の目前で迫力あるダンスを披露し、身体に不便のある人やいま心に元気が必要なすべての生徒さんへ、文化芸術を通じて希望と諦めない勇気をお届けします。 また障害のある人とない人が共に公演にて表現することで、2020年東京オリパラのレガシーとして、現代の時代に合った文化芸術の持つ共生という可能性の拡がりや期待を、鑑賞した子どもたちに実感してもらえたらと願っております。</p>			
演目選択理由	<p>障がいのある人とない人で踊る車いすダンス公演を舞台衣装と照明演出を行い文化芸術公演として開催する。</p> <p>①活動ビデオの上映 ダンス出演映像を上映し、実際のダンス披露の前に紹介しより期待感を拡げる</p> <p>②車いすダンス①～③曲を披露 アップテンポの曲を披露することで会場全体を明るく前進します。</p> <p>③障がいのある人とない人の講話 障害のある人がどのような障害があり、友達との出会いからどのように生きてきたのかをお話します。</p> <p>④児童と教員による車いすダンス体験 実際に車いすに乗ってダンスを体験 教員に体験してもらえらることで車いすに乗る体験を身近にし、会場全体の参加を活性化します。児童の体験では参加児童数によって複数回の体験機会を設けます。</p> <p>⑤車いすの種類、説明、介助方法レクチャーと値段当てクイズ 病院で見かける介助用車いすとダンス用車いす。どのように機能性の違いがあり種類選択方法があるのかなど、従来の授業での車いす体験などでは知ることができない視点を当事者が子どもたちに伝えることでより知る機会の拡充をし実際に対応できる力を育む。</p> <p>⑥障害のある人とない人の講話 障害のある人とない人が違いのある人同士が、共に生きることの価値について、自分の人生から大切にきた経験を伝え明日を生きる力を届けます。</p> <p>⑦車いすダンスの披露 ④～⑥曲を披露</p>			
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	<p>①ワークショップでは車いすダンス体験をできるだけ多くの参加生徒(児童)に経験してほしいと願っております。 ②児童・生徒の共演は車いすダンス体験で実際に行ったダンスを披露して頂くことで共有する一体感を全員で分かち合うことを目標としております。</p>			
出演者	<p>※NO.2 別紙メンバー表を添付いたします。 ※出演者が車いす利用者でありますことから、介助(トイレ、衣装着替え、車いすほか移動全般)を含めまして、スタッフが若干多く必要となっております。</p>			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 6 名	運搬	ミニバン、乗用車など	
	スタッフ: 4 名		積載量: t	
	合計: 10 名以内		車長: m	
			台数: 5 台	

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間			時間程度
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～10時30分	11時～12時30分	なし	13時～14時	14時30分
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。					

本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
	10日	10日	10日	10日	7日	
	11月	12月	1月	計	71日	
	7日	7日	10日			
※平日の実施可能日数目安をご記載ください。						

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	10名
		鑑賞人数目安	400名前後 実情に応じて対応します



◀◀◀車いすダンス体験に挑戦の様子
実際の体験の中から不便さだけでなく、前向きに楽しめる工夫を想像できる感性を友達と一緒に協働していきます。



芸術家派遣事業 高校生聴講の様子▶▶▶
障がい者の文化芸術家公演の堅いかもという従来のイメージを講話と先生方のダンス体験でほぐし、生徒さん一人ひとりの心に文化芸術の喜びを近づけていきます。

公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)

※採択決定後、図面等の提出をお願いします。



ダンス披露の様子▶▶▶障がいのある人とない人が、迫力ある創作ダンスやアップテンポの曲でスタートし、終盤は荘厳なダンスで公演の時間を深く子どもたちの心へ届けられるよう演出します。※参考提出動画よりも現時点にて照明演出機材は増加しております。※演技スペース 基本は体育館フロアを使用 横：12M×縦：8M ※舞台使用の場合：横10M×奥行5M以上

【公演団体名 一般社団法人 ジェネシスオブエンターテイメント】

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	100名前後
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>(内容)</p> <p>公演前後、または当日において教職員・児童・生徒と出演者が車いすダンス体験を実施し交流を図ります。ダンス体験用車いすに乗り、車いすに座る側、立つ側2名が一組となり、一緒にダンス体験をすることで、障害の補助としての車いすから先に楽しさを実体験してもらえることで、障害のある人の日常生活への不便や配慮の必要性など、街や人、社会のあり方へと、共に生きる為のヒントなどをイメージしてもらえる時間を提案します。</p> <p>※教職員体験者数:4名前後 児童・生徒体験者数:10名前後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす体験時介助の方法のレクチャー ・車いすの種類の説明体験コーナー ・車いすの種類と購入する為の社会制度 ・車いすの種類の説明と値段当てクイズ!(介助用、日常用、スポーツ用)□ <p>□ □ □</p>		
ワークショップのねらい	<p>(目的とする効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす自体が障害を補う物としての視点から、自分の可能性を追求できるプラス思考の物であることの認識を持ってもらい、病気怪我などの状況に遭ったとしても、人としての生きがいやスポーツ、文化交流などの機会は失われることなく、これでもできる、あれも挑戦できる可能性を実感してもらいたい。 ・実際に車いすダンスを体験することで、障害のある人の生活を想像する力、体験を自分に置き換える感覚を獲得できる時間を創る。 <p>またそこから街づくりのあり方、身近な不便のある人達への自分の関わり方を発見し、行動へと繋げていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校学年単位などで、野外地域、校内での車いす体験はしている学校もあるが、実際に介助をする上で工夫やポイントなど障害のある人が説明を行うことで習得をしてもらえる時間を創る。 ・ダンス体験にて、車いすに乗る側、立つ側の体験をすることで自分と違う他者との協働の難しさを感じるだけではなく、その先にある違いに寄り添い、優しさや受け止めて、一緒に共に生きる豊かさを感じることで、児童生徒の心の豊かさを育む。 		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>○車いす1台につき、座る側1名、立って踊る側1名＝合計2名で体験を行います。</p>		

本事業への申請理由

【公演団体名 一般社団法人 ジェネシスオブエンターテイメント】

<p>本事業に対する 取り組み姿勢、および 効果的かつ円滑に実施 するための工夫</p>	<p>①本事業に対する取り組み姿勢 障がい当事者が芸術家として表現することの意義、子どもたちが生きていく上で遅く進んでいくために必要なことを出演者一人ひとりが、表現と講話で全力で応援していきます。SDGS、ダイバーシティ、ユニバーサル社会。世界の流れの中におきまして、2020年東京オリパラのレガシーとしても、当会の車いすダンス公演は障がい者や社会的マイノリティの表現の持つ意味と伝える責任を重く受け止めています。</p> <p>障害が＝(イコール)不便はあってもすべてがマイナスではなく、人が生きていく上で身体的精神的变化をプラスに変えることができる、そのような公演をたったいま様々な悩みを持つ子どもたちに、「福祉(措置)ではなく、人権(権利)ででもなく、この文化芸術活動を通じて、自然に伝え届けていける」ことにこそ、素晴らしい価値があると実感しております。</p> <p>出演者(障がい者と健常者)は身体ほかに障害がありますが、子どもたちの未来を想う、その心に障害はありません。一人のプロとして、メンバーが子どもたちの未来を応援します。それを実現できるように以下の体制にて公演へ臨みます。</p> <p>○公演参加メンバーの有資格(現職含む) 看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、特別支援学校教員免許、介護職員初任者研修</p> <p>○当会の特徴から届けたい狙いなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・違いのある人に寄り添い、共に生きる感性を育む。 ・障害のある人へのイメージの変換。 ・障害のある人(違いのある人)と一緒に生きて行くことに楽しみがある事を伝えたい。 ・障害のある人へだけに向けられる優しさだけではなく、障害のない、たったい今しんどい人へも優しさを遣うことができる。入り口は障害のある人とない人のダンス公演から、みんな(すべての人)への優しさへと拡がりを持てる心の拡がり子どもたちの心に育むこと。 <p>②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫 一般社団法人 ジェネシスオブエンターテイメントは1997年(平成9年)より、26年間車いすダンス公演会活動を継続して実施してきております。特に車いすダンス教室活動も25年間開催し児童から成人まで毎月30名以上へのレッスンを継続していることから、</p> <p>○ワークショップでは、打合せ段階ではどのような体験を行うのか？ 事前に動画で確認できるように、当会のインターネットサーバーに動画を設置しております。体験では実際に車いす操作、種類、身体の使い方などを段階を踏んで進めていきます。</p> <p>○公演全体の構成内容につきましては、打合せ段階にてインターネット入力フォームにて、生徒さんの現状や悩み、公演で得たい成果や希望されることなどを項目ごとに記載と事前にお送り頂きます。その情報を元にしまして、電話ほかで実施校ご担当者と打合せ、個別に構成内容の細部を構築して本番日に臨みます(披露曲や講話の人選と内容が変わっていきます)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演時間など、聴講者の身体的な状況に応じて休憩時間も含めて実情に応じて柔軟に内容を構成します。 ・公演前後、特に公演後、児童、生徒さんとの交流の時間などの設定相談があった場合、出演者の時間の許す限り児童生徒からの感想と悩みなどの相談を受け止めて、子どもたちが次に向かう為に後押ししたいと考えています。 <p>同時に教職員、状況にて保護者参加の場合も同様に、各訪問学校の要望に応じて悩みや意見交換を持てる時間を創って行くことで、公演後の子どもたちの生活がより豊かなものへと繋がっていくように行動します。</p>
--	--

	氏名	出演内容	経歴
1	坪田建一(つばたけいいち)	講演 ダンス指導	※近年のみ記載 ・一般社団法人 ジェネシスオブエンターテインメント 理事長 (1997年障害者の文化芸術活動団体として、ジェネシスオブエンターテインメントを設立) ・2013年文化庁文化芸術による子供育成総合事業へ、障害者の芸術家派遣を開始 ・2015年第28回 関西・経営と心の会 ころこの奨励賞 ・2016年「安倍総理と障害者の集い」にて当会メンバーが車いすダンス披露、舞台構成と演出、司会進行を行い直接総理への説明を行う。 ・ 2016年文化芸術立国実現に向けた文化庁長官アドバイザーメンバーを拝命 ・ 2017年9月2日、3日奈良県国民文化祭・障害者芸術祭 皇太子同妃両陛下の行啓に際し、当会メンバーが車いすダンス披露、9月3日当会が単体にて行啓を担当、全体の司会進行を担当し、現天皇皇后両陛下より直接お言葉掛けを賜り、文化庁文化芸術による子供育成推進事業及び障害者による文化芸術活動の展望を両陛下へご説明を行う。 ・2018年12月「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰 授賞式にて活動事例発表を行う ・2019年2月27、28日2018ジャポニクスプロジェクトジャポニクス2018響きあう魂 フランスパリ日本文化会館にて公演出演(文化庁、外務省)にて舞台構成と演出を担当 ※新聞、ラジオ、テレビメディアなどに多数出演。 東映株式会社 東映教育ビデオ 「障がいを越えて」出演。 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家派遣事業・学校巡回公演事業・ユニバーサル公演事業にて活動中
2	安藤広二(あんどうこうじ)	講演 ダンス披露 ダンス指導	平成20年12月第7回 全日本車いすダンススポーツ選手権大会 デュオスタイル ラテンアメリカンの部 準優勝 平成29年9月国文祭・障文祭なら2017 皇太子同妃両陛下行啓にて車いすダンスを披露 平成23年12月第1回 全日本車いすダンススポーツ選手権大会 東京グランプリデュオスタイルラテンアメリカンの部 (優勝) 平成25年12月車いすダンス選手権 SOLOクラスⅡ 3種目ラテン準優勝 平成29年9月2日開連統国文祭・障文祭なら2017 皇太子同妃両陛下行啓にて車いすダンスを披露、現天皇皇后両陛下より直接お言葉掛けを賜る 平成31年2月文化庁ジャパン×フランスプロジェクトジャポニクス2018パリ日本文化会館にて車いすダンス出演 令和2年2月2020 ICU 世界予アリーディング選手権大会 アダプティブアビリティユニファイドヒップホップ日本代表選手 ※関西テレビ放送でのテレビ特集がアメリカCNNにて放映され反響を呼ぶ。新聞、ラジオ、テレビメディアなどに多数出演。 ※2013年より2022年 現在まで11年間 障害者の活躍が多くなかった時期より、文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家派遣事業・学校巡回公演事業・ユニバーサル公演事業にて活動中
3	鈴木剛(すずきごう)	講演 ダンス披露 ダンス指導	平成19年大阪スポーツ賞 (障害者スポーツ車いすダンスの部) 受賞 平成22年国際パラリンピック委員会 (IPC) 車いすダンススポーツ世界選手権大会 (ドイツ) ラテンアメリカン クラスⅡ 8位 平成24年全日本車いすダンススポーツ選手権大会 ラテンアメリカン部門 クラスⅡ 優勝全日本選手権5連覇 平成25年12月奈良県生駒郡三郷町 町民栄誉賞「三郷町表彰」受賞 平成27年3月(公財)日本障がい者スポーツ協会功労賞を受賞 平成28年6月 安倍総理と障害者の集い 総理官邸にてダンス披露 平成29年9月2日開連統国文祭・障文祭なら2017 皇太子同妃両陛下行啓にて車いすダンスを披露 現天皇皇后両陛下より直接お言葉掛けを賜る 令和4年 日本テレビ放送(全国放映) 24時間テレビ45会いたい 両国国技館ステージメイン企画にて車いすダンス出演 ※新聞、テレビ報道、特集などに多数出演。 関西テレビ放送CMに出演中 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業にて活動中
4	林美穂(はやしほ)	講演 ダンス披露 ダンス指導	平成19年第7回 全日本車いすダンススポーツ選手権大会東京グランプリラテン部門デュオスタイル 優勝 平成19年第8回 全日本車いすダンススポーツ選手権大会東京グランプリラテン部門デュオスタイル 優勝 平成21年第9回 全日本車いすダンススポーツ選手権大会東京グランプリラテン部門デュオスタイル 優勝 平成28年6月 安倍総理と障害者の集い 総理官邸にてダンス披露 同年、東映株式会社 教育映像「障害を越えて 不便もたくさん。だけど世界はおもしろい」に出演 平成29年9月2日開連統国文祭・障文祭なら2017 皇太子同妃両陛下行啓にて車いすダンスを披露 現天皇皇后両陛下より直接お言葉掛けを賜る 平成31年2月文化庁ジャパン×フランスプロジェクトジャポニクス2018パリ日本文化会館にて車いすダンス出演 同年関西テレビ放送 報道ランナーにてフランス公演への挑戦が特集にて放映され反響を得る 令和4年 日本テレビ放送(全国放映) 24時間テレビ45会いたい 両国国技館ステージメイン企画にて車いすダンス出演 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家派遣事業・学校巡回公演事業・ユニバーサル公演事業にて活動中
5	吉野実咲(よしのみさき)	講演 ダンス披露 ダンス指導	令和2年2月2020 ICU 世界予アリーディング選手権大会 アダプティブアビリティユニファイドヒップホップ日本代表選手 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家派遣事業・ユニバーサル公演事業にて活動中
6	吉田美納(よしだみな)	講演 ダンス披露 ダンス指導	平成27年5月関西テレビ放送・ジェネシスオブエンターテインメント共催 車いすダンスダンス公演「超えろ。-笑顔をつなぐダンス-」出演 平成29年9月国文祭障文祭なら2017総合開会式に出演 皇太子同妃両陛下の御前にてダンス披露 平成31年2月文化庁ジャパン×フランスプロジェクトジャポニクス2018パリ日本文化会館にて車いすダンス出演の振付を行う 令和4年 日本テレビ放送(全国放映) 24時間テレビ45会いたい 両国国技館ステージメイン企画にて車いすダンス出演 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家派遣事業・学校巡回公演事業・ユニバーサル公演事業にて活動中
7	米村一輝(よねむらかずき)	講演 ダンス披露 ダンス指導	平成27年5月関西テレビ放送・ジェネシスオブエンターテインメント共催 車いすダンス公演「超えろ。-笑顔をつなぐダンス-」出演 平成29年9月国文祭障文祭なら2017総合開会式に出演 皇太子同妃両陛下の御前にてダンス披露 平成31年2月文化庁ジャパン×フランスプロジェクトジャポニクス2018パリ日本文化会館にて車いすダンス出演 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家派遣事業・学校巡回公演事業にて芸術家派遣にて活動中
8	室井明日香(むらいあすか)	講演 ダンス披露 ダンス指導	ダンス歴20年 理学療法士としての専門性を生かして、ユニバーサルダンスの研究やアメリカロサンゼルスへ渡航し障害者表現活動の可能性を広げる為に活動。 令和4年 日本テレビ放送(全国放映) 24時間テレビ45会いたい 両国国技館ステージメイン企画にて車いすダンス出演 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家派遣事業・学校巡回公演事業・ユニバーサル公演事業にて活動中
9	吉田美咲(よしだみさき)	ダンス披露 ダンス指導	スーパージャパンカップ 車いすダンススポーツ選手権大会優勝 平成31年2月文化庁ジャパン×フランスプロジェクトジャポニクス2018パリ日本文化会館にて車いすダンス出演 令和4年 日本テレビ放送(全国放映) 24時間テレビ45会いたい 両国国技館ステージメイン企画にて車いすダンス出演 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家派遣事業・ユニバーサル公演事業にて活動中
10	齋藤未希(さいとうみき)	ダンス披露 ダンス指導	HIPHOP歴11年(指導歴4年) KPOP指導歴2年 平成30年 御堂筋ランウェイ パフォーマー出演 令和元年 韓国グループドームツアー ダンサー出演 鷹の祭典2019in大阪 パフォーマー出演 ベストヒット歌謡祭2019 エキストラダンサー出演 放課後児童デイサービスにて障害児童にダンス指導を行っている 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 学校巡回公演事業・ユニバーサル公演事業にて活動中
11	寺内楓(てらうちかえで)	ダンス披露 ダンス指導	平成29年 HIGH&LOW THE MOVIE2 END OF SKY 出演 平成29年 GENERATIONS BIG CITY RODEO MV出演 平成29年 WOD JAPAN QUALIFIER 優勝 WORLD OF DANCE FINALS 平成29年 UPPER部門 WORLD CHAMPIONS・CROUD FAVORITE賞・BEST COSTUME賞受賞 令和元年 WDC近畿予選 ベスト8 DISTANCE ZERO7月度 3位 DISTANCE ZERO GRAND CHANPIONSHIP 特別賞 令和元年 大学戦3on3 優勝 令和元年 BREAK BORDER6 ベスト8 さむらみそらる11月度 優勝 HYTEN vol.3 ベスト8 H・A・N・D ナンバー出演 令和5年 Alright Feelin' College Battle GRAND CHANPIONSHIP 2on2 優勝 文化庁 文化芸術による子供育成推進事業 学校巡回公演事業・ユニバーサル公演事業にて活動中